

施策名：広域交通ネットワークの整備推進

事業名	担当課・室名	ページ
(公) 道路改良事業	道路建設課	1 / 1

事務事業評価調査

(事業実施年度：平成30年度)  
(評価実施年度：令和元年度)

繰越がある場合用 別紙2-9

事業名	(公) 道路改良事業		事業期間	平成	年度～令和	年度	政策区分	「まち・ひと・しごと」を支える交通ネットワークの充実
							施策区分	広域交通ネットワークの整備推進
総合評価			事業実施課(室)名	道路建設課		評価者	道路建設課長 種蔵 史典	

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	観光振興や産業の活性化には、基盤となる広域交通ネットワークの構築が不可欠である。また、既存のネットワークにおいては、災害に脆弱な道路や規格を満たしていない路線が残されている。	事業の目的	広域連携を推進し、県外からの観光客の誘致や産業競争力の向上を図るために、「おおいの道構想2015(大分県中長期道路整備計画)」を基本計画として、高規格幹線道路と一体となって幹線ネットワークを形成する地域高規格道路や国道・県道の道路整備を進め、信頼性の高い道路網を構築する。
-------	---	-------	--

[2. 事業内容]

活動名及び活動内容		コスト	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)
①(公)道路改良事業の主な事業箇所 一般国道212号 耶馬溪道路、日田山国道路、日田拡幅 一般国道442号 宗方拡幅 主要地方道 竹田直入線 鏡工区、植木工区 主要地方道 大田杵築線 溝井工区 一般県道 三重新殿線 牟礼前田工区、秋葉内田工区 一般県道 高崎大分線 御幸工区	総コスト	15,741,638	17,785,480	22,697,644	
	事業費	15,741,638	17,785,480	22,697,644	
	(うち一般財源)	615,853	739,441	831,112	
	(うち繰越額)	6,659,991	7,023,498	5,376,858	
	人件費				
	職員数(人)				

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
		目標値						
		実績値						
		達成率						

主要地方道竹田直入線鏡工区、植木工区、主要地方道大田杵築線溝井工区などの供用開始により、安全性・快適性の向上や、迅速な消防・医療活動が可能になるなど、県内の道路整備は着実に進んでいる。今後も引き続き「選択と集中による事業効果の早期発現」を目標に、道路整備を推進していく。

中津日田道路

区間	中津市 (中津港～旧三光村) L=9km		中津市 (旧三光村～旧本耶馬溪町) L=13km		中津市 (旧本耶馬溪町～旧耶馬溪町) L=5km		中津市 (旧耶馬溪町) L=5km		中津市 (旧耶馬溪町～旧山国町) L=8km		中津市 (旧山国町～日田市) L=9km		日田市 日田市 L=4km	
	計画路線	H10.6.16		H6.12.16		H6.12.16		H6.12.16		H6.12.16		H6.12.16		H6.12.16
箇所名	中津港線①	中津港線②	中津道路	中津三光道路	三光本耶馬溪道路	本耶馬溪耶馬溪道路	耶馬溪道路	(仮)耶馬溪山国道路	日田山国道路	-				
整備区間	- (中津港～定留IC) H27.3.22供用 L=2km	H11.12.17 (定留IC～ 犬丸IC) H21.3.20供用 L=2km	H10.12.18 (犬丸IC～ 伊藤田IC) H21.3.20供用 L=2km	H18.3.30 (伊藤田IC～ 中津IC) H27.2.28供用 L=3km	H19.3.30 (中津IC～ 本耶馬溪IC) 事業進捗率 31% L=13km	H7.8.23 (本耶馬溪IC～ 耶馬溪山移IC) H24.3.31供用 L=5km	H21.3.13 (耶馬溪山移IC～ 耶馬溪町大島) 事業進捗率 77% L=5km	-	H27.4.9 (山国町大字守実～ 日田市大字三和) 事業進捗率4% L=9km	-				

\*R元.3.3(一部開通)

中津IC～田口IC間 2.8km

その他道路事業

代表路線名	事業実施の概要
一般国道212号	平成23年度から日田市において日田拡幅に事業着手している。
一般国道442号	平成26年度から大分市大字上宗方～大分市大字市間において事業着手している。